

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

## 資料No.7

協議会名: 江田島市公共交通協議会

江田島市公共交通協議会  
平成26年11月25日

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(株)江田島タクシー	江田島北部線 大須～切串～小用 (江田島町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実態に応じた運行の見直しを行うため、運行の基準を設けた。結果、1便減便した。</li> <li>・運行の基準及びダイヤ改正の周知と併せ、利用促進・維持についてチラシの配布と説明等を行った。</li> <li>・切串航路のダイヤ改正に伴い、運行ダイヤの見直し、接続を改善した。</li> </ul>	A <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の利用者減少により、目標である3系統全体の収支率20%は達成できなかった。利用の少ない便もあり、運行の基準を定め、利用実態に応じた効率的で持続可能な運行の見直しに取り組んでいる。</li> <li>・移動手段の確保及び外出の創出に繋がった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在設けている運行の基準をもとに運行の見直しを行い、その地域に最適で持続可能な移動手段の確保に努める。</li> </ul>
三高タクシー	沖美北部線 美能～高田～中町 (沖美町・能美町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三高航路のダイヤ改正に伴い、運行ダイヤの見直し、接続を改善した。</li> <li>・利用実態に応じた運行の見直しを行うため、運行の基準を設けた。結果、車両をセダン化した。</li> <li>・ダイヤ改正及び運行の基準、セダン化の周知と併せ、利用促進・維持についてチラシ配布と説明等を行った。</li> </ul>	A <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</li> </ul>	B <ul style="list-style-type: none"> <li>「江田島北部線」 運行の見直しや地域要望も含めたダイヤ改正を実施。利用者数は前年度(3548人→3583人)を下回ることなく、今年度の上半期と比べ、下半期の利用者数も増加(1693人→1890人)した。</li> <li>「沖美北部線」 車両のセダン化を実施。利用者数は前年(337人→345人)を下回ることなく、今年度の上半期と比べ、下半期の利用者数は増加(108人→237人)した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域要望については、利用状況を注視しつつ、地域の公共交通であるという更なる意識付けが可能となる協議方法等を検討し、できうる内容について見直しを図っていく。</li> </ul>
(有)能美タクシー	沖美南部線 三吉～中町～大君 (沖美町・能美町・大柿町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三高航路のダイヤ改正に伴い、運行ダイヤの見直し、接続を改善した。</li> <li>・地域要望のあった1便(18時台)の実験運行を行った。</li> <li>・利用実態に応じた運行の見直しを行うため、運行の基準を設けた。</li> <li>・ダイヤ改正及び運行の基準、実験運行の周知と併せ、利用促進・維持についてチラシ配布と説明等を行った。</li> </ul>	A <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「沖美南部線」 本区域の収支率は29.3%で目標達成。利用者数は、前年度に比べると減少傾向(5670人→5016人)にあるが、引き続き地域での利用者を中心に利用促進・維持が図られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度作成する地域交通網形成計画において、全市的な視野でその他交通制度とあわせて、効率的・持続可能なデマンド運行や移動手段の確保に努める。</li> </ul>